

2012 年 12 月 21 日

各 位

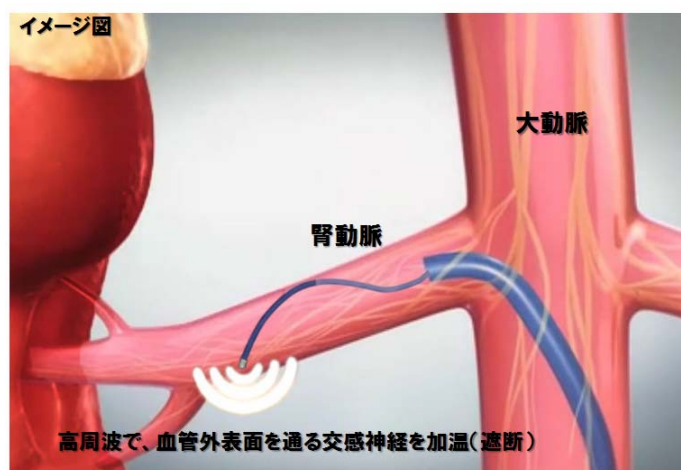
会社名 テルモ株式会社
代表者名 代表取締役社長 新宅 祐太郎
(東証第一部 コード番号：4543)
問合せ先 広報室長 桑井 哲也
(TEL. 03-6742-8550)

テルモ、腎除神経カテーテルにおいて中国アンジオケア社と提携合意

テルモ株式会社（以下、テルモ／本社：東京都渋谷区、社長：新宅 祐太郎）は、この度、中国の上海安通医療科技有限公司（中国 上海市、代表者 汪立、以下「アンジオケア社」と、抵抗性高血圧治療に用いる腎除神経カテーテルの戦略的提携に関する契約を締結いたしました。当社は、中国で腎除神経カテーテルの開発と製造を行うアンジオケア社に対して、20%の出資と開発委託をすると共に、全世界での独占販売権を取得いたします。

1. 腎除神経カテーテル術（Renal Denervation）とは

腎動脈の表面を通る交感神経は、血圧を調整する信号を伝える役割を担っています。腎除神経カテーテル術は、カテーテルを太ももなどの動脈から腎動脈まで通し、先端から高周波を発して、血管壁外側の交感神経を数ヶ所、加温することで血圧を低下させる新しい手法です。3種類以上の降圧剤を服用しても改善がみられない抵抗性高血圧患者が増加する中、有効な治療法として期待されています。中国では現在、高血圧患者が約2億3千万人、そのうち腎除神経カテーテル術の適応となるのは540万人で、2025年には720万人まで拡大すると見込まれています。



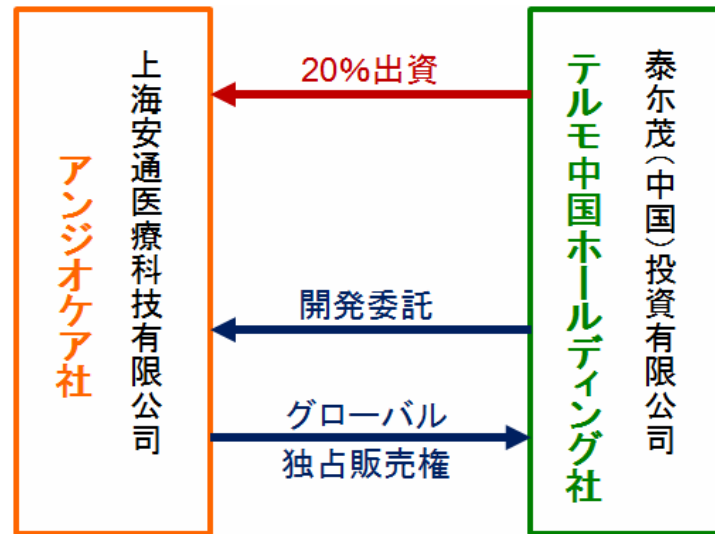
2. 提携の目的

テルモは、現地化・提携を中国における事業戦略の基本としています。本案件もその一環であり、中国市場に腎除神経カテーテルの中国・国産品を、最も早期に投入することで市場シェアを獲得し、今後も高い成長を見込む中国カテーテル事業の拡大を図ります。

中国での販売開始は2015年度を見込んでいます。中国では、2020年までに500億円以上の市場規模が見込まれており、テルモは20%程度の市場シェア獲得を目指します。中国以外の販売については、今後検討して参ります。

尚、今期業績への影響はございません。

3. 提携概略図



4. 提携相手先の概要

- | | | |
|--------------|------------------------------------|-----|
| (1) 商号 | 上海安通医療科技有限公司 | |
| (2) 所在地 | 中国上海市張江ハイテクパーク東区瑞慶路
590号6幢乙301室 | |
| (3) 代表者 | 汪立 | |
| (4) 設立 | 2011年 | |
| (5) 従業員数 | 15名 | |
| (6) 事業内容 | 腎動脈除神経に関連する医療機器の開発・製造 | |
| (7) 資本金（出資前） | 約 52 百万円（400 万 人民元） | |
| （出資後） | 約 65 百万円（500 万 人民元） | |
| (8) 出資比率 | 泰尔茂（中国）投资有限公司 | 20% |
| | 上海安通医療科技有限公司 | 80% |

以 上

テルモの開示資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。様々な要因により、実際の業績等が変動する可能性があることをご承知おきください。実際の業績に影響を与える重要な要素には、テルモの事業領域を取り巻く経済情勢、為替レートの変動、競争状況などがあります。